



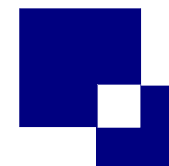
# INDB 発行市場レポート

～2021年度版(抜粋編)～

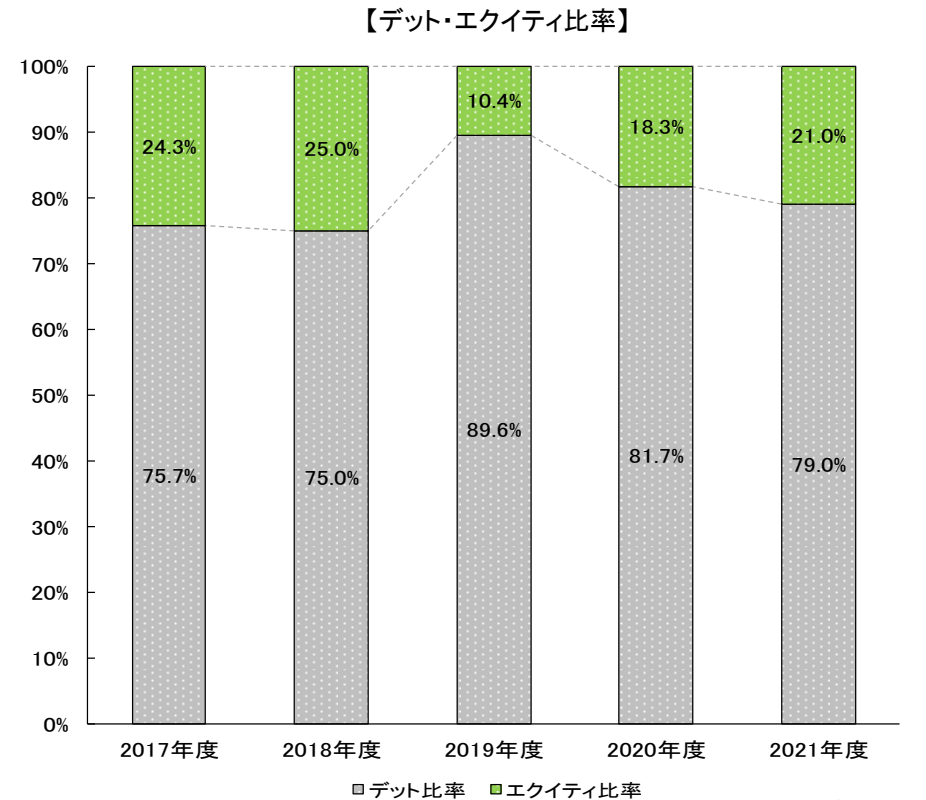
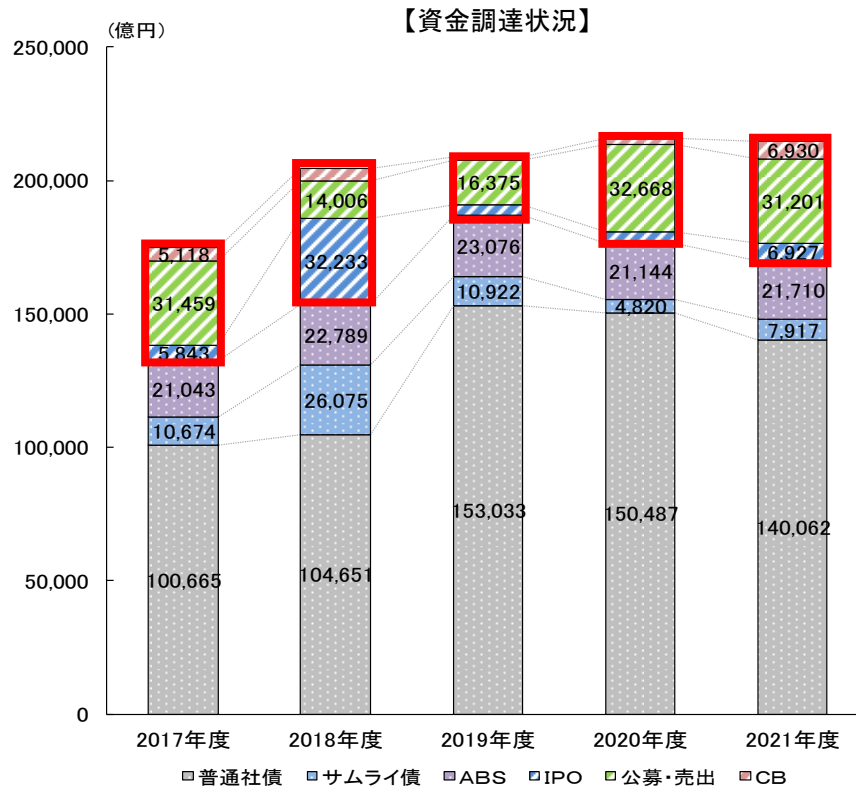
2022年4月27日



株式会社 アイ・エヌ情報センター  
I - N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



## 1. 資本市場における資金調達状況(財投機関債を除く)

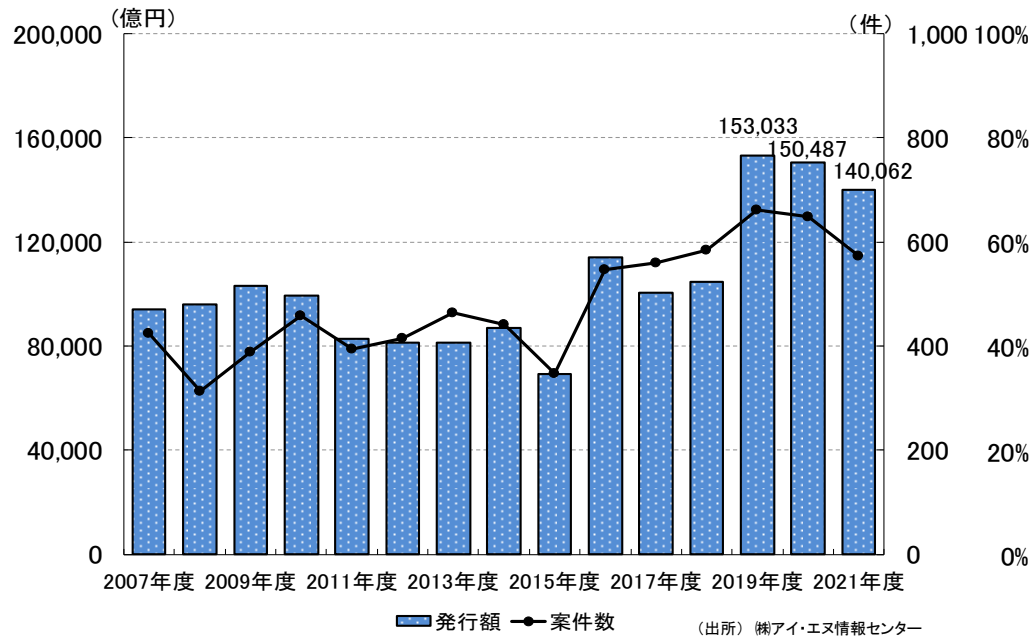


- ・資金調達状況は、前年度比1,175億円減の21兆4,747億円となりました。
- ・IPOが6,927億円となり、2018年度以来3年ぶりに6,000億円を超えました。(参考 2018年度:3兆2,233億円)
- ・デット・エクイティ比率は、デット79.0%、エクイティ21.0%となりました。

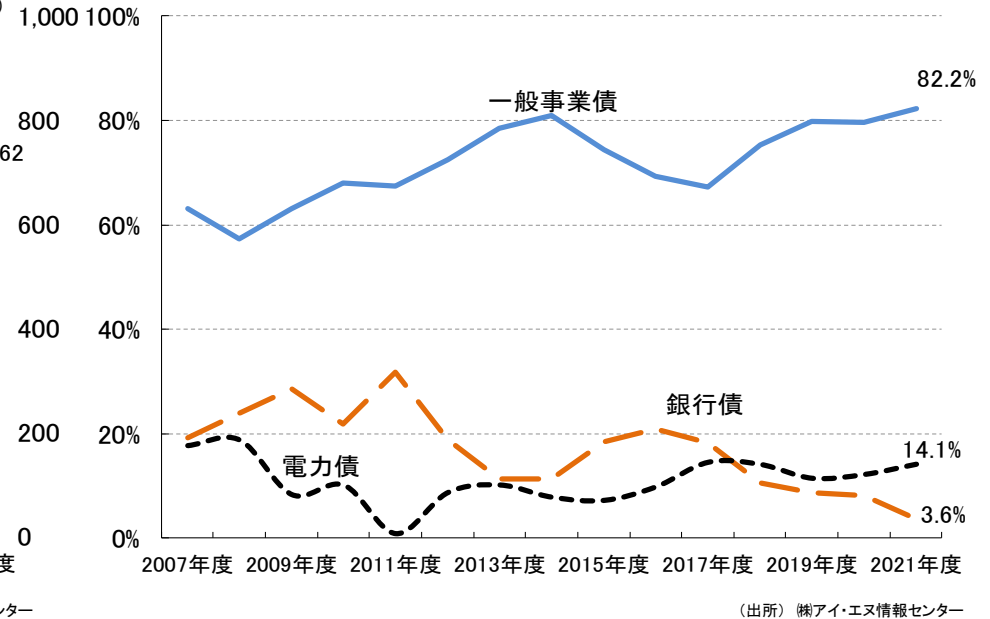
※【資金調達状況】の赤枠は、エクイティをあらわしています。

## 2. 普通社債（1）発行額

【2007年度～2021年度 発行額・案件数】



【2007年度～2021年度 業種別発行シェア】



- ・普通社債発行額は、前年度比6.9%減の14兆62億円となりました。
- ・普通社債案件数は、前年度比74件減の574件となりました。
- ・一般事業債発行額は、前年度比3.9%減の11兆5,161億円となり、3年連続11兆円を超えました。(参考 2019年度: 12兆2,125億円、2020年度: 11兆9,817億円)
- ・銀行債の発行額は、前年度比58.8%減の5,100億円となりました。
- ・電力債の発行額は、前年度比8.2%増の1兆9,801億円となりました。また、1998年度以来23年ぶりに1兆9,000億円を超えました。(参考 1998年度: 2兆2,700億円)

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全であることを保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

## 2. 普通社債（2）業種別／発行体別ランキング

【2021年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	発行額 (億円)	シェア
1 (1)	その他	32,202	23.0%
2 (6)	情報・通信業	19,450	13.9%
3 (3)	電気・ガス業	17,311	12.4%
4 (5)	その他金融業	10,680	7.6%
5 (2)	陸運業	8,750	6.2%
6 (17)	証券・商品先物取引業	5,821	4.2%
7 (11)	電気機器	5,450	3.9%
8 (4)	銀行業	5,100	3.6%
9 (16)	サービス業	4,270	3.0%
10 (11)	化学	4,150	3.0%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※「その他」の内訳:

サントリーホールディングス(2544)、日鉄興和不動産(2973)、中央日本土地建物グループ(2988)、  
JA三井リース(7174)、日本住宅ローン(7193)、三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(7197)、  
楽天カード(7336)、NTTファイナンス(8433)、日産フィナンシャルサービス(8434)、  
ホンダファイナンス(8461)、東京電力パワーグリッド(9518)、JERA(9520)、東京リニューアブルパワー(9521)、  
投資法人36社、政府関連機関(高速道路5社、新関西国際空港、成田国際空港、東京地下鉄、  
横浜高速鉄道、東京臨海高速鉄道、日本貨物鉄道)

【2021年度 発行体別ランキング】

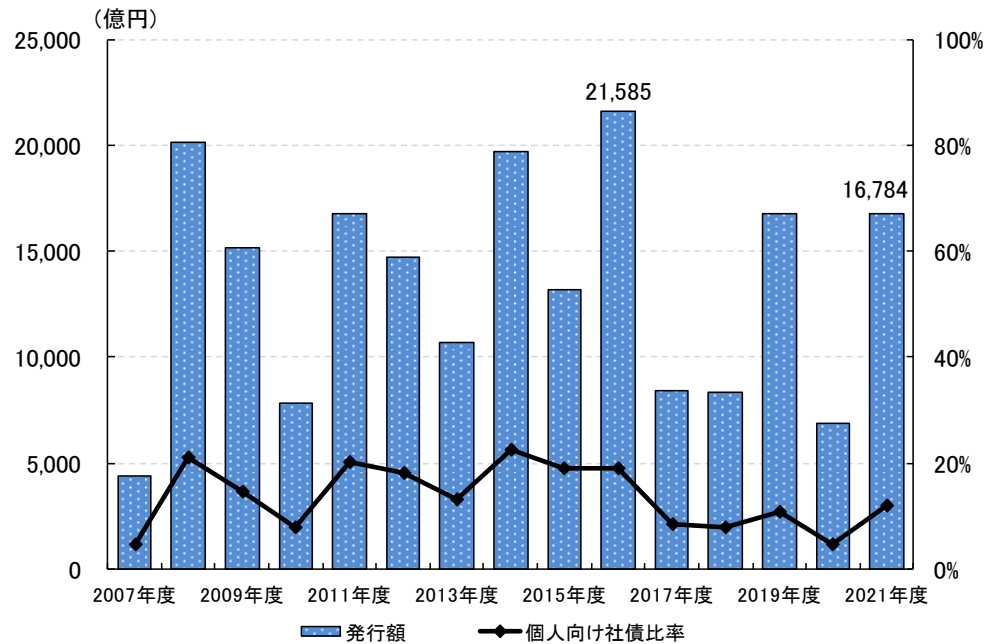
順位 (前期)	コード	発行体	案件数	発行額 (億円)	シェア
1 (18)	9984	ソフトバンクグループ	4	14,550	10.4%
2 -	1290	西日本高速道路	7	5,400	3.9%
3 -	1289	中日本高速道路	6	4,750	3.4%
4 (19)	9503	関西電力	10	4,500	3.2%
4 (2)	9518	東京電力パワーグリッド	5	4,500	3.2%
6 (5)	9020	東日本旅客鉄道	17	4,100	2.9%
7 (14)	6752	パナソニック ホールディングス	3	4,000	2.9%
8 -	1288	東日本高速道路	13	3,700	2.6%
9 (21)	8604	野村ホールディングス	2	3,450	2.5%
10 (27)	4755	楽天グループ	6	3,000	2.1%
10 (1)	8433	NTTファイナンス	3	3,000	2.1%
10 (107)	5020	ENEOSホールディングス	3	3,000	2.1%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、西日本高速道路、中日本高速道路、東京電力パワーグリッド等の発行により、その他が3兆2,202億円で1位となりました。
- ・上位5業種の発行総額全体に占める割合は63.1%となり、上位10業種では80.8%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆4,550億円(10.4%)の発行で1位となりました。

## 2. 普通社債(3)個人向け社債 発行額／発行体別ランキング

【2007年度～2021年度 発行額・個人向け社債比率】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 発行体別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	コード	発行体	発行額 (億円)	シェア
1 -	9984	ソフトバンクグループ	14,050	83.7%
2 (1)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,300	7.7%
3 (9)	8593	三菱HCキャピタル	400	2.4%
4 (8)	9507	四国電力	250	1.5%
5 -	8591	オリックス	200	1.2%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 主幹事ランキング 上位5社】

順位 (前期)	主幹事会社	関与額 (億円)	シェア
1 (3)	大和	3,679	22.0%
2 (1)	三菱UFJモルガン・スタンレー	3,598	21.5%
3 (2)	みずほ	3,093	18.5%
4 (4)	SMBC日興	2,779	16.6%
5 (5)	野村	2,344	14.0%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

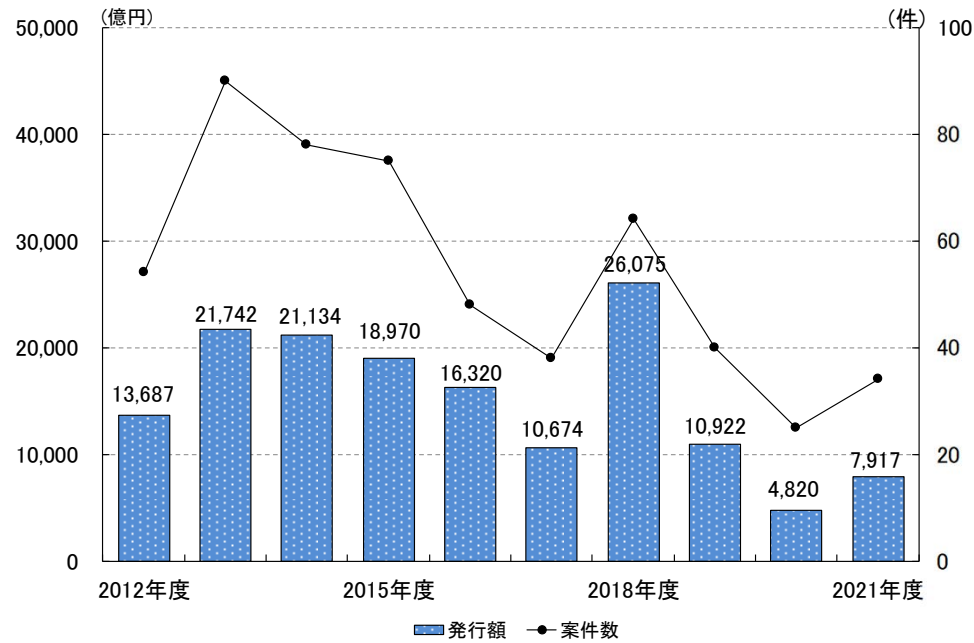
- ・発行額は、前年度比2.5倍の1兆6,784億円となり、普通社債全体に占める個人向け社債の割合は12.0%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆4,050億円(83.7%)で1位となりました。
- ・主幹事ランキングでは、大和証券が3,679億円(22.0%)で1位となりました。

※あかつき本社#21～27(計70億円)、SBI証券#1(1億円)は、主幹事会社の設定がない為、主幹事ランキングの集計には含まれません。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

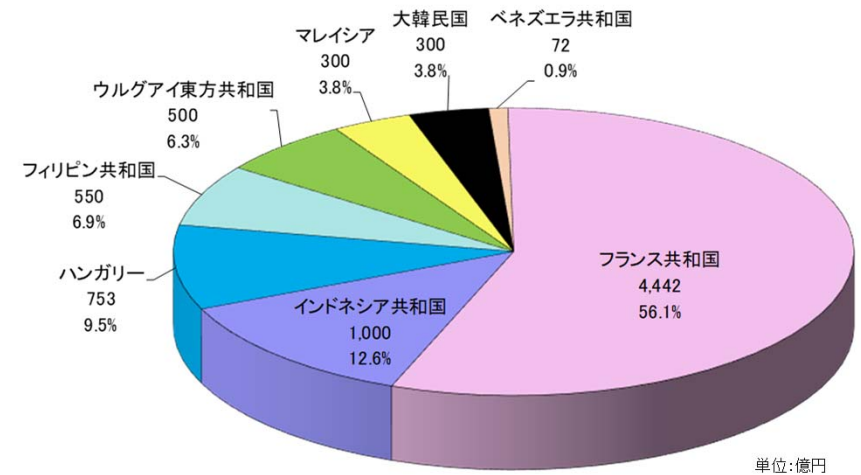
## 5. サムライ債（1）発行額

【2012年度～2021年度 発行額・案件数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 国籍別発行シェア】



単位: 億円

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

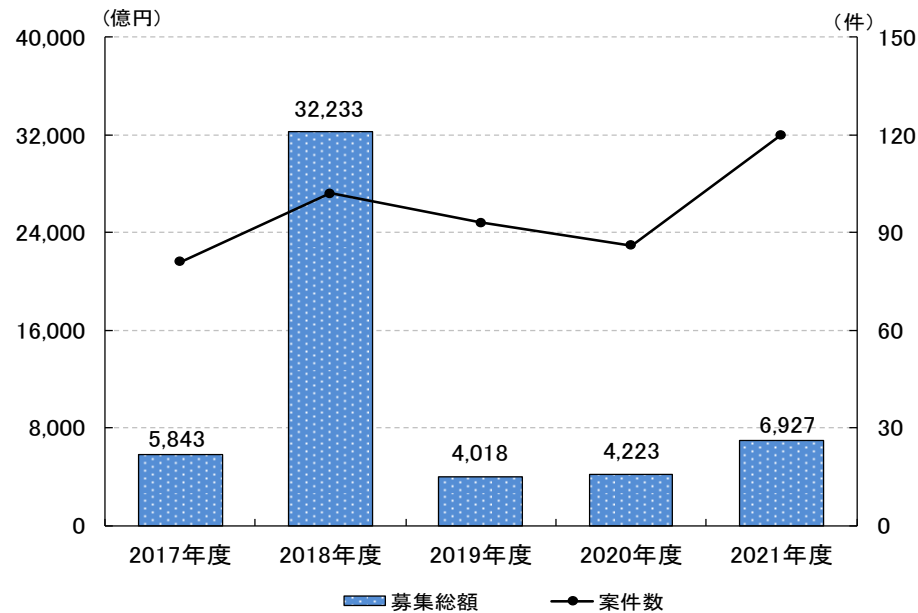
- ・発行額は、前年度比64.3%増の7,917億円となり、案件数は9件増の34件となりました。
- ・発行体の国籍数は8カ国となり、発行額ではフランス共和国が56.1%のシェアを占め、9年度連続1位となりました。

※アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外としています。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

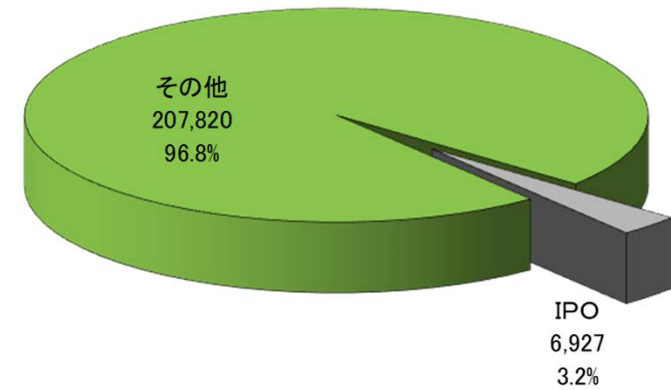
## 6. 新規公開（1）募集額

【2017年度～2021年度 募集総額・案件数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 資金調達総額】



単位: 億円

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・募集総額は、前年度比64.0%増の6,927億円となりました。
- ・案件数は120件(国内95件、グローバル25件)となりました。グローバルでの新規公開件数は、バブル崩壊(1991年)以降、過去最高件数となりました。  
(参考 2020年度: 20件)
- ・募集総額規模別では、1億円以上が76件、30億円以上が18件、50億円以上が12件、100億円以上が9件、300億円以上が5件となりました。
- ・資金調達総額全体に占める割合は3.2%となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

## 6. 新規公開(2)業種別／発行体別ランキング

【2021年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	3,133	45.2%
2 (7)	電気機器	993	14.3%
3 (2)	サービス業	862	12.4%
4 -	その他金融業	681	9.8%
5 -	建設業	230	3.3%
6 -	投資法人	171	2.5%
7 (11)	食料品	156	2.3%
8 (10)	機械	115	1.7%
9 -	非鉄金属	107	1.5%
10 (5)	化学	100	1.4%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集方法	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	6523	PHCホールディングス	電気機器	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他13社	826	11.9%
2	4194	ビジョナル	情報・通信業	グローバル	公募・売出	野村 他3社	682	9.8%
3	7383	ネットプロテクションズホールディングス	その他金融業	グローバル	公募・売出	大和 他6社	677	9.8%
4	4259	エクサウィザーズ	情報・通信業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他1社	373	5.4%
5	4373	シンプレクス・ホールディングス	情報・通信業	グローバル	売出	SMBC日興 他3社	358	5.2%
6	4375	セーフィー	情報・通信業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他1社	252	3.6%
7	4071	プラスアルファ・コンサルティング	情報・通信業	グローバル	公募・売出	野村	251	3.6%
8	4419	Finatextホールディングス	情報・通信業	グローバル	公募・売出	大和 他1社	230	3.3%
9	5074	テスホールディングス	建設業	グローバル	公募・売出	大和	192	2.8%
10	2989	東海道リート投資法人	投資法人	国内	公募・売出	みずほ 他1社	171	2.5%

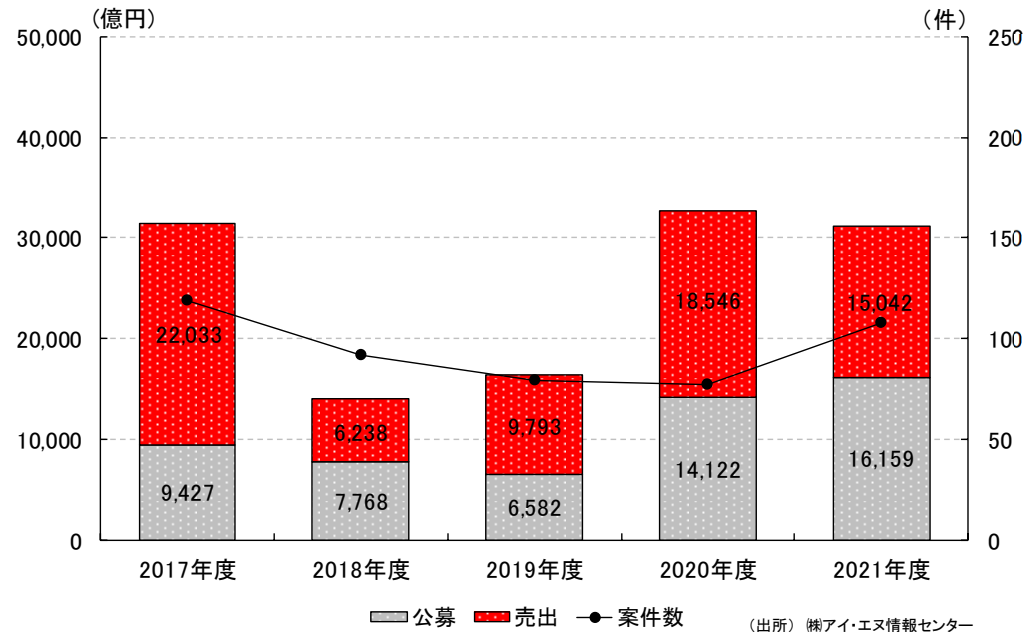
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が45.2%を占め、1位となりました。
- ・業種別ランキングでは、上位3業種で72.0%を占めました。
- ・発行体別ランキングでは、上位9社がグローバル案件となりました。

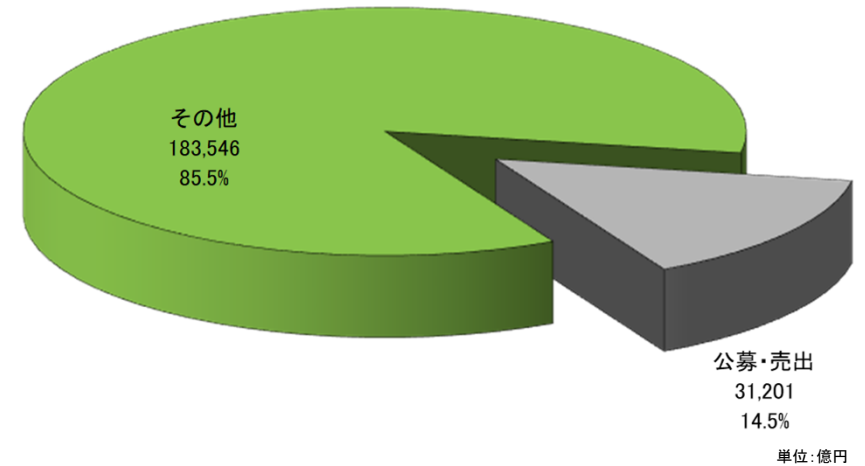


## 7. 公募・売出 (1) 募集額

【2017年度～2021年度 公募・売出額・案件数】



【2021年度 資金調達額】



- ・公募・売出の募集総額は、前年度比4.5%減の3兆1,201億円となり、2年度連続で3兆円を超えました。(参考 2020年度: 3兆2,668億円)
- ・案件数は108件(国内: 60件、海外15件、グローバル: 33件)となりました。
- ・海外・グローバル案件は48件となり、バブル崩壊(1991年)以降では過去最高となりました。
- ・公募は、前年度比14.4%増の1兆6,159億円、売出は18.9%減の1兆5,042億円となりました。
- ・資金調達全体に占める割合は、14.5%となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

## 7. 公募・売出 (2) 業種別／発行体別ランキング

【2021年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (4)	サービス業	8,747	28.0%
2 (2)	投資法人	5,126	16.4%
3 (13)	電気機器	5,003	16.0%
4 -	陸運業	2,631	8.4%
5 (8)	化学	2,484	8.0%
6 (1)	情報・通信業	2,247	7.2%
7 (6)	不動産業	1,332	4.3%
8 -	金属製品	1,264	4.1%
9 (7)	小売業	883	2.8%
10 (11)	建設業	371	1.2%

【2021年度 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	形態	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	6178	日本郵政	サービス業	グローバル	売出	大和 他9社	8,431	27.0%
2	6723	ルネサスエレクトロニクス	電気機器	グローバル	公募・売出	Morgan Stanley & Co. International plc 他9社	4,256	13.6%
3	9021	西日本旅客鉄道	陸運業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	2,631	8.4%
4	4612	日本ペイントホールディングス	化学	海外	売出	Merrill Lynch International 他3社	1,455	4.7%
5	3436	SUMCO	金属製品	グローバル	公募	Morgan Stanley & Co. International plc 他5社	1,258	4.0%
6	3003	ヒューリック	不動産業	グローバル	公募・売出	みずほ 他5社	1,020	3.3%
7	4004	昭和電工	化学	グローバル	公募・売出	みずほ 他5社	867	2.8%
8	4733	オービックビジネスコンサルタン	情報・通信業	グローバル	売出	野村 他2社	533	1.7%
9	6951	日本電子	電気機器	グローバル	公募・売出	三菱UFJモルガン・スタンレー	458	1.5%
10	3197	すかいらーくホールディングス	小売業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	449	1.4%

※業種は、東証33分類。 (出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

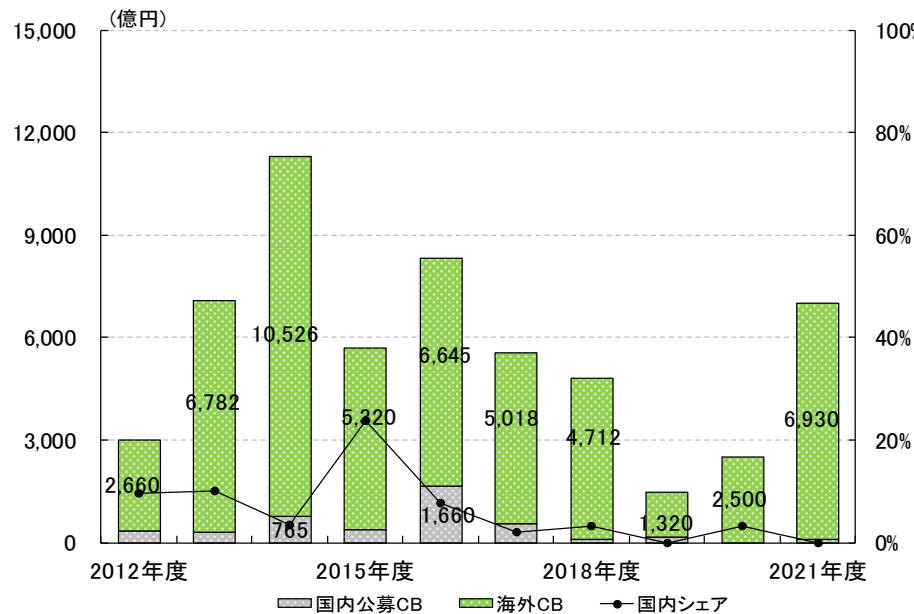
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、サービス業が1位となり全体の28.0%を占めました。
- ・業種別ランキング上位3業種(サービス業、投資法人、電気機器)のシェアは、60.5%を占めました。
- ・発行体別ランキング1位の日本郵政は、8,431億円の売出実施となりました。
- ・発行体別ランキング上位10社全社が、海外・グローバル市場での実施となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全であることを保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

## 8. 転換社債

【2012年度～2021年度 発行額】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集額 (億円)	主幹事会社
1	5401	日本製鉄	鉄鋼	海外	3,000	Goldman Sachs International 他2社
2	9202	ANAホールディングス	空運業	海外	1,500	Nomura International plc 他1社
3	4385	メルカリ	情報・通信業	海外	500	Morgan Stanley & Co. International plc 他4社
4	3635	コーエーテクモホールディングス	情報・通信業	海外	460	Daiwa Capital Markets Europe Limited
5	6141	DMG森精機	機械	海外	400	Nomura International plc 他3社
6	4565	そーせいグループ	医薬品	海外	300	J.P.Morgan Securities plc 他1社
6	8086	ニプロ	精密機器	海外	300	Mizuho International plc
8	3769	GMOペイメントゲートウェイ	情報・通信業	海外	200	SMBC Nikko Capital Markets Limited 他1社
9	8051	山善	卸売業	海外	100	Nomura International plc
9	9715	トランス・コスモス	サービス業	海外	100	SMBC Nikko Capital Markets Limited

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

・転換社債は、海外CBのみの発行となりました。

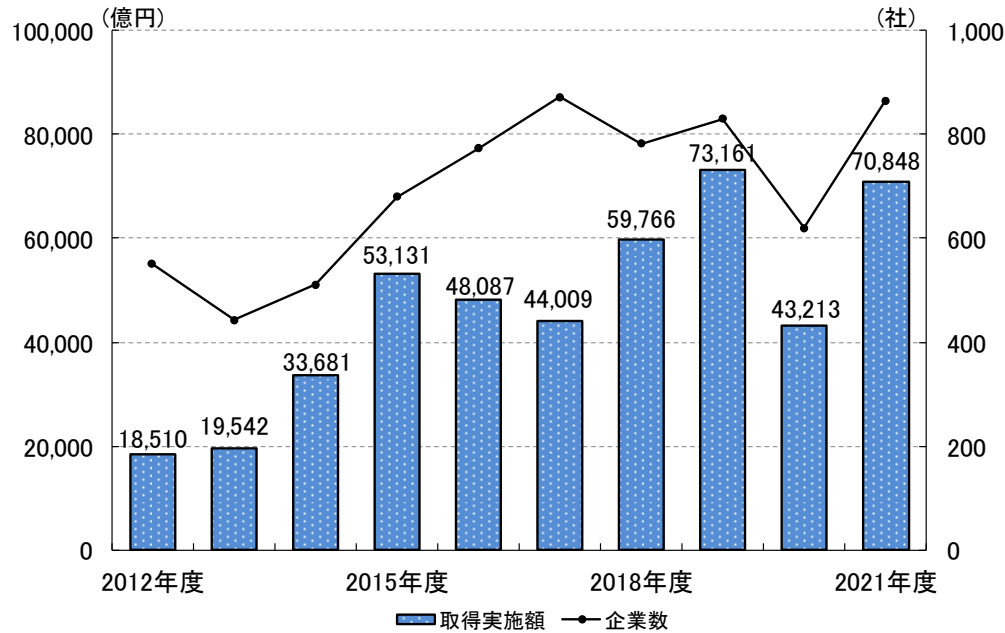
・転換社債の発行額は、前年度比2.7倍の6,930億円となりました。海外CBが6,900億円を超えたのは、2014年度以来7年ぶりとなりました。

(参考 2014年度: 1兆526億円)

・発行体別ランキングでは、日本製鉄が3,000億円の海外CBを発行し1位となりました。

## 9. 自己株式(1) 取得

【2012年度～2021年度 取得実施総額・企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 業種別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	業種	金額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	15,243	21.5%
2 (6)	保険業	7,781	11.0%
3 (9)	電気機器	6,611	9.3%
4 (24)	輸送用機器	6,237	8.8%
5 (8)	サービス業	5,798	8.2%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度 発行体別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	コード	発行体	金額 (億円)	シェア
1 (1)	9984	ソフトバンクグループ	7,142	10.1%
2 -	7203	トヨタ自動車	4,000	5.6%
3 -	7181	かんぽ生命保険	3,589	5.1%
4 -	6178	日本郵政	3,311	4.7%
5 (2)	9432	日本電信電話	2,500	3.5%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得実施総額は、前年度比63.9%増の7兆848億円となりました。
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が前期に引き続き1位となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが7,142億円で前期に引き続き1位となりました。

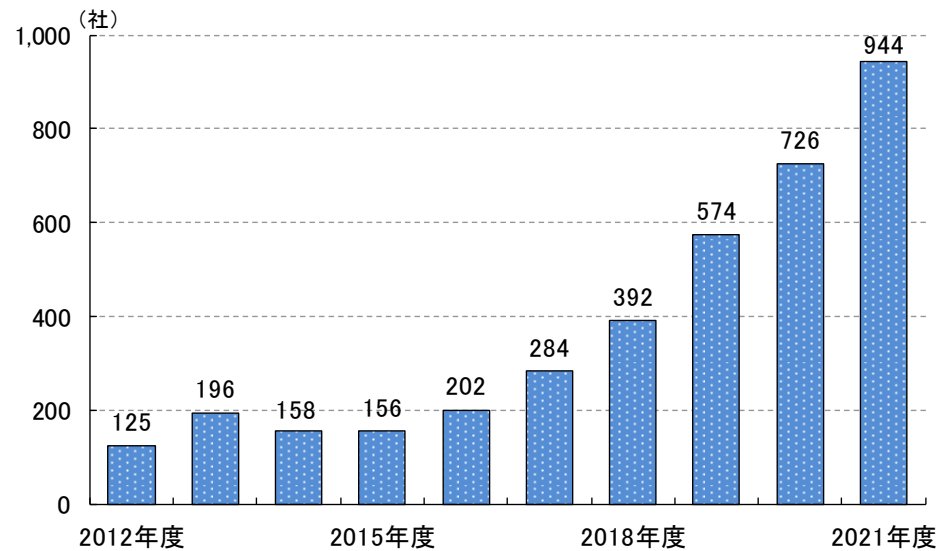
※【自己株TOB】公開買付中の価格未定案件: 大豊建設(1822)

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しています。

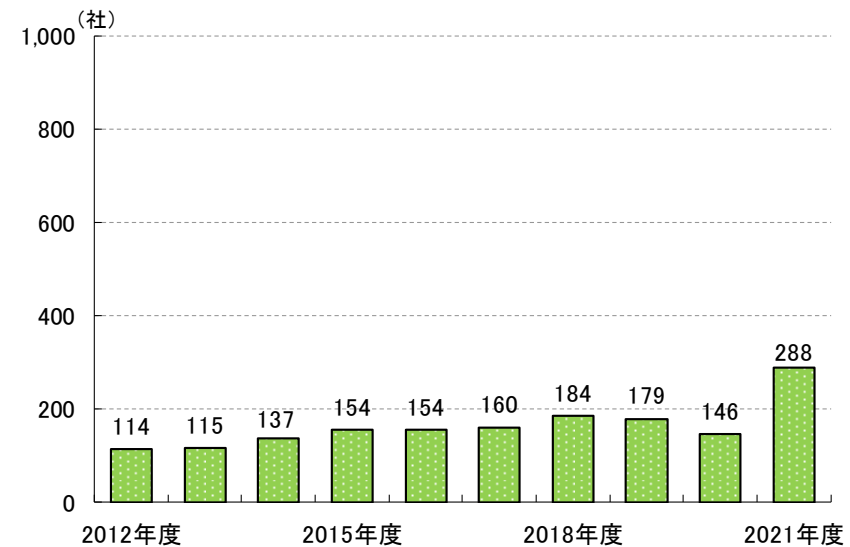
## 9. 自己株式(2) 処分・消却

【2012年度～2021年度 処分公表企業数】

【2012年度～2021年度 消却公表企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・処分公表企業数は、前年度より218社増の944社となり、金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高社数となりました。また、944社中893社が第三者譲渡による処分を行いました。
- ・消却公表企業数は、前年度より142社増の288社となり、金庫株解禁以降、過去最高社数となりました。

## このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリ	普通社債	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力及び東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	証券化商品 (ABS)	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	サムライ債	公募案件を対象に集計。 TOKYO PRO-BOND Market上場銘柄を対象に集計。 アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外。
	新規公開、公募・売出	普通株式、投資口を対象に集計。種類株式、新株予約権を除く。 オーバーアロットメントによる売出を含む。
	転換社債	転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。
	自己株式	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法	額面で集計。 普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は日本国内で発行された案件を対象に集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、日本の国内企業が国内または海外で発行した案件を対象に集計。 各係数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合有り。	
ランキング	ランキングは、引受額比率で集計。ただし、引受額が不明な案件は主幹事数按分で集計。 上位5社または上位10社までを対象に集計。 金融機関名称は、2022年3月31日時点の名称。 金融機関名は、弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間	2022年3月31日までに適時開示したものを集計。	
集計日ベース	普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は発行日ベースで集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、効力発生日(受渡日・新規公開日)ベースで集計。 自己株式は、適時開示されたものを公表日ベースで集計。	

本内容についてのお問い合わせ  
(株)アイ・エヌ情報センター  
E-mail: support@indb.co.jp  
<https://www.indb.co.jp/>



公式 Twitter を開設しました！

<https://twitter.com/indbgraphreport>



最新の経済指標やファイナンス情報などを【経済グラフ】や【レポート】など、ビジュアルな形で分かりやすくご紹介します。